

平成27年3月31日
京阪電気鉄道株式会社
株式会社ホテル京阪

「観光創造」を担うホテル事業の取り組みとして

ホテル京阪の各ホテルにおいて全面リニューアルなどを実施します

- 「ホテル京阪京都」(京都駅前・八条口)をリニューアル
- 「ホテル京阪天満橋」(大阪・天満橋)をリニューアル
- リゾートホテル「ロテル・ド・比叡」(京都・比叡山内)をリブランド

京阪電気鉄道株式会社(本社:大阪市中央区、社長:加藤好文)と株式会社ホテル京阪(本社:大阪市中央区、社長:工藤俊也)では、京阪グループ次期中期経営計画「創生果敢」(2015~2017年度)で掲げている「観光創造」の一環として、①「ホテル京阪京都」のリニューアル、②「ホテル京阪天満橋」のリニューアル、③「ロテル・ド・比叡」のリブランドを実施し、ホテル事業の強化を図ります。

「ホテル京阪京都」は、客室、レストラン、フロント・ロビー等を全面的にリニューアルし、宿泊主体型ホテルとしての洗練されたサービスとワンランク上の質感を備えるとともに、コミュニティスペースとしての機能を有し、「京都の落ち着き・和の心」「寛ぎ・心休まる安心感」「洗練されたおもてなし」を体現することにより、京都駅前のホテルとしての存在感を高めていきます。

「ホテル京阪天満橋」は、大阪・天満橋という交通至便な立地が支持され、ビジネスに観光にと、ご好評をいただいておりますが、より快適な客室への改装や、ロビースペース・観光情報提供スペース等の新たな設置により、既存のお客さまだけでなく、外国人観光客の皆様にもホテル京阪のサービスコンセプト「安らぎ・安心感」を十分に感じていただけるホテルをめざします。

さらに、「ロテル・ド・比叡」は、平成27年4月1日(水)に運營業務を株式会社星野リゾートに委託し、7月1日(水)以降は「星野リゾート ロテルド比叡」にリブランドする予定です。“オーベルジュ〈宿泊設備を備えたレストラン〉”としてのポテンシャルを最大限に引き出すとともに、星野リゾートの主要顧客層である国内外の富裕層やマーケットリーダーを比叡山エリアや京都エリアへ誘致することにより、観光都市・京都と湖国・滋賀のさらなる発展に寄与していきます。

詳細は別紙のとおりです。



ホテル京阪京都



ホテル京阪天満橋



ロテル・ド・比叡

【ホテル京阪京都 リニューアルについて】

1. 改装のポイント

- ・全客室（286室）を美装化（5～10階は改装済み）します。
- ・13階の展望レストランフロアを客室階に変更し、26室を新設します。
- ・レストランは「地中海料理&ワイン・ビアバル」として2階に移設します。
- ・客室と会議室・後方施設の混在する3階を客室に変更し、和のテイストを取り入れた「禅スイート」（3室）等の9室を新設します。
- ・2階フロントを1階に移設します。

※今回のリニューアルによって総客室数は321室となり、リニューアル前と比較すると、35室（13階：26室、3階：9室）増加します

2. 改装プラン

(1) 客室フロア別デザインコンセプト

- ・13階 スーペリアフロア（新設）
 「癒されるセカンドハウス」として日常と一味異なる空間演出
- ・3～12階 スタンダードフロア
 「コンパクト&コンフォート」
- ・3階（一部） 禅スイート（新設）
 「古都の隠れ家」「禅ガーデン」を望む和テイストのコンセプトルーム



スタンダードフロア ツインルーム



13階スーペリアフロア ツインルーム（イメー

...

(2) レストラン

華やかさを持たせた地中海スタイルと京都のはんなりを融合させたデザインとし、スタイリッシュでお洒落な空間、寛げる空間を演出します。

朝食の充実を図るとともに、昼夜は20歳～40歳の男女をターゲットとして、「料理と共にカジュアルにお酒を楽しめる店」をコンセプトにし、ピザ釜で焼き上げた本格ピザや焼き野菜を堪能できる“地中海料理&ワイン・ビアバル”「オクターヴァ」として、京都駅南側（八条口）のアクティブ層の需要を取り込みます。

・店名 地中海料理&ワイン・ビアバル「オクターヴァ」



※「8 v a (オクターブ)」は音楽用語で「8度」を意味し、ホテル京阪京都が面する「八」条通りと、語尾に「R」を加えて「VAR」⇒「B a r (バル)」の意味を込めています。また、陽気な音楽で盛り上がるビールの祭典の代名詞「オクトーバーフェスト」に言葉の響きが近いことから命名しました

○面積 約550㎡

○席数 レストラン124席、個室30席、バー8席 合計162席



レストラン (イメージ)



バー (イメージ)

(3) フロント・ロビー

フロントはモダンと伝統美が調和した心安らぐ和の空間を演出し、お客さまにより豊かな時間をご提供します。また、フロント奥のロビースペースに「京都観光情報ライブラリー」を設置し、大型モニターで嵐山や鞍馬の情報をライブカメラによる映像で紹介します。



ロビー



1階 京都観光情報ライブラリー

(4) 宴会場

2階宴会場を、竹林を使用した和モダンの内装デザインにリニューアル。宴会場前の壁面のアートワークに尾形光琳の「光琳かるた（琳派の巨匠・尾形光琳が描いた百人一首の図柄を再現）」を使用し、心安らぐ和の空間を演出します。なおリニューアル後、宴会場の名称を「光林（こうりん）」に変更いたします。

○面積 約200㎡

○収容人数 立食130名・着席120名

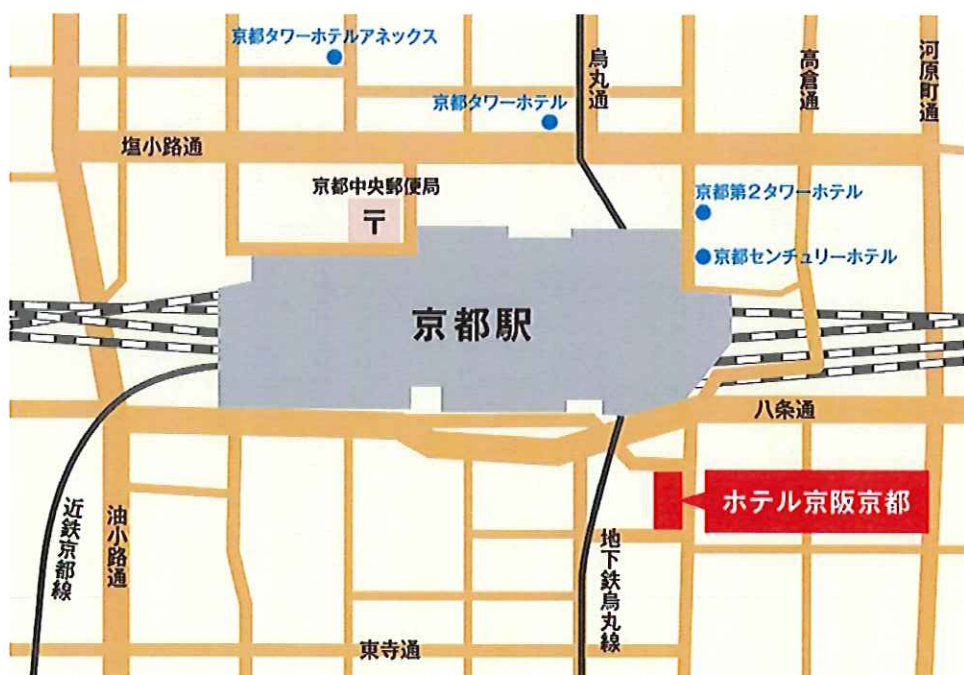


宴会場（イメージ）

3. 改装スケジュール（予定）

（改装工事完了部分） 客室（5～10階）および1階フロント
平成27年3月～5月 2階レストランおよび宴会場改装
6月よりレストラン営業開始予定
平成27年6月～7月 客室（11、12階）および13階客室新設
平成28年1月～2月 客室（3、4階）および3階客室新設

4. 地図



【ホテル京阪天満橋 リニューアルについて】

1. 改装プラン

(1) 客室

- ・全客室（2～10階）の壁やカーペット、家具の一部を美装化し、イメージを一新します。
- ・シングルルーム2室を1室として利用できる「コネクティングシングルルーム」を20室新設し、大人数でもご利用いただける環境を整備します。
- ・新たにツインルーム（24㎡）を2室新設（シングルルーム2室を1室に改装）します。
- ・セキュリティ強化の観点から、エレベーター内にキーセンサーを導入します。

(2) 会議室

- ・2階会議室（全4会場）の美装化を実施するとともに、一部壁面をホワイトボード化することにより、会議利用での利便性を向上させます。

(3) フロント・ロビー

- ・1階の軽喫茶「ピエモンテ」の営業を終了し、宿泊者用のロビースペースを新設します。また、観光でご利用のお客さまに向けて、観光情報スペースを設置します。



シングルルーム（イメージ）



1階 ロビースペース（イメージ）

2. 地図



【ロテル・ド・比叡のリブランドについて】

1. 株式会社星野リゾートへの運營業務委託開始時期

平成27年4月1日（水）

⇒平成27年7月1日（水）より「星野リゾート ロテルド比叡」にリブランドする予定
※運營業務の委託開始に合わせ、宿泊施設（オーベルジュ）としての営業に特化するため、
宿泊を伴わない飲食（レストラン・カフェ）の外來利用、ご宴会、ご婚礼の利用については、
ご予約の承りを終了しました。



ロテル・ド・比叡 外観（イメージ）



ロビー（イメージ）

2. 地図



(株式会社星野リゾート 概要)

日本を代表する総合リゾート運営会社で、国内ではラグジュアリーホテル「星のや」ブランドのほか、心地よい和にこだわった上質な温泉旅館「界」、スタイリッシュなデザインが心を捉えるホテル「リゾナーレ」等、多岐にわたるブランドで宿泊施設を全国展開しています。

本 社：長野県北佐久郡軽井沢町

設 立：昭和26年1月11日

資 本 金：1億円

そ の 他：本年は「星のやバリ」「星のや富士」、来年には「星のや東京」の開業を予定

(ロテル・ド・比叡 概要)

京都・比叡山の美しい自然と心地よい静寂が堪能できる全29室のリゾートホテル（オーベルジュ／宿泊設備を備えたレストラン）です。

経 営：株式会社ホテル京阪

開 業 日：平成11年5月1日

所 在 地：京都市左京区比叡山一本杉（比叡山ドライブウェイ内）

客 室 数：29室

以 上